

市民、保護者の皆様へ

令和8年7月15日

日頃より、本市の教育推進にご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

令和8年度も約4か月（3分の1）が過ぎようとしております。教育委員会では、ここま
で、社会教育、学校教育の各種事業・行事等を計画的に実施することができました。ひと
えに関係者の皆様のご支援のおかげであり、重ねてお礼を申し上げます。

さて、今週、市立の幼稚園及び小・中・高等学校では、例年より少し早く7月17日（金
曜日）に第1学期の終業式を迎えます。

そして、7月18日（土曜日）からは、生活の中心が家庭・地域へと移る夏休みが始ま
ります。夏休みの意義の一つは、これまで園や学校で過ごしていた時間を有意義に活用し、
子どもたちが、興味・関心のあることにじっくりと主体的に取り組むことで、一人一人の
成長を促すことです。ご家庭におかれましては、夏休みの過ごし方について、お子様と一
緒に話し合ってください、その成長を見守っていただきますようお願いいたします。

徳島市のホームページ（（子育て・教育）→（学校教育））には、「子どもに関するイベ
ント等のご案内」を掲載しております。ご家庭で話し合うきっかけとなれば幸いです。

また、各中学校、徳島市立高等学校においては、四国総体、全国総体が予定されてお
ります。厳しいブロック予選や県予選を勝ち抜いた選手の皆さんが、これまでの練習等で磨
いてきた力を十分に発揮され、活躍されることを心より願っています。

さらに、徳島市立高等学校では、1・2年生の15人が語学文化交流研修として、アメリ
カ合衆国サギノー市を訪問し、現地の大学で学んだり、サギノー市民の方々と交流を深め
たりします。この姉妹都市間の交流は、世界へ視野を広げる貴重な機会の一つになると考
えています。

子どもたち一人一人が、多くの貴重な経験や体験を通じて、大きく成長する夏休みにな
ることを強く願っています。

日本を含め、世界中を熱狂の渦に巻き込んでいる「FIFA WORLD CUP 2026」も
開幕から1ヶ月が過ぎ、日本時間の7月20日（月曜日）には、決勝戦が行われ幕を閉じよ
うとしています。この熱気に替わるように、梅雨明けとともに日中の気温が急激に上昇し、
屋外内を問わず、熱中症による重大な健康被害が生ずるおそれがある暑い夏がやってきま
す。

幼児・児童・生徒、保護者、そして市民の皆様におかれましては、環境省から発表される
「熱中症特別警戒アラート」や「熱中症警戒アラート」の情報を有効に活用され、自らの
命は勿論、ご家族等周りの方々の命を守ることを第一に、これまで以上に、熱中症予防の
ための暑さ対策を十分にとっていただきたいと思います。

市民の皆様が、健康で充実した「夏」を過ごされることを心より願っております。

徳島市教育委員会 教育長 井上 圭三